

# 新鮮な寿司ネタの輝きや、ほとばしる肉汁をスマホで激写！ 「スマホDEシズル！ぐるなびフォトコンテスト」開催

■期間:2013年9月17日(火)～10月16日(水) ■URL:<http://mr.gnavi.co.jp/campaign/shizuru/>

株式会社ぐるなび(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:久保証一郎)は、「スマホDEシズル！ぐるなびフォトコンテスト ～寿司・焼肉編～」を9月17日(火)～10月16日(水)に開催します。

「スマホDEシズル！ぐるなびフォトコンテスト ～寿司・焼肉編～」は、スマートフォン(スマホ)で撮影された写真のみが応募できるフォトコンテストです。期間中に「応援！おすすめメニューランキング」に新規投稿された寿司・焼肉の料理写真がコンテスト対象となります。もっとも、シズル感が出ていた料理写真には、最優秀賞(1作品)として、最新型一眼レフカメラを、優秀賞(3作品)にはトイカメラ、佳作(10作品)にはぐるなびギフトカード1000円分を贈呈します。結果発表は11月19日(火)を予定しています。

スマホのカメラ機能の性能向上により、一眼レフカメラにも勝るとも劣らない食欲をそそる料理写真が撮影できるようになり、ぐるなびの写真口コミ投稿アプリ「フォトぐる」をはじめ、撮影した写真をスマホで簡単に補正ができるアプリも多数登場しています。撮影した写真はSNS上でシェアし、大勢と楽しむことが日常的になっています。マクロミルが行った調査※では、Facebookに投稿する写真の1位が「食べ物」(49.3%)で、友達の投稿で「いいね！」をしたくなるのも「食べ物」(51.6%)が1位という結果でした。SNS上で多くの注目を集めるため、さまざま工夫をこらし、プロ顔負けの料理写真をスマホで撮影する人が増えています。

本コンテストの開催により、「フォトぐる」の認知拡大・口コミ投稿の促進を目指します。シズル感あふれる質の高い料理写真を通じ、加盟店への送客を支援します。

## ▼キャンペーン詳細

<http://mr.gnavi.co.jp/campaign/shizuru/content.html>

## ▼コンテスト応募

<http://mr.gnavi.co.jp/contest/>

※(引用元)2012年 Facebookユーザー500人 利用実態調査  
<http://monitor.macromill.com/researchdata/20120315facebook/index.html>

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ぐるなび

コミュニケーション部門 広報グループ

TEL: 03-3500-9700 MAIL: [pr@gnavi.co.jp](mailto:pr@gnavi.co.jp)

## ▼初心者でも上手に撮れる！楽しい写真投稿のススメ！ <http://mr.gnavi.co.jp/edit/phototips/index.html>

**その2 露出補正やアプリ機能で明るく加工**

多少暗い写真でも、アプリや端末の機能を使ってある程度明るくすることができ、フラッシュを多用するとお料理が不自然に写ったり、人の顔が白く飛ぶこともあるので、太陽や照明の向きに気をつけて撮影し、後から加工するほうが雰囲気のある写真が撮れます。



料理写真の場合、フラッシュ撮影で色や立体感が失われてしまう(例: BEFORE)ので、露出補正で明るく加工した(例: AFTER)が綺麗に撮れる。



フォトぐるアプリの機能で明るさをカンタンに実えることができる

**その3 構図を考えて撮ろう**

写真は構図が命！とはいいますが、乾杯の瞬間などベストタイミングを切り取りたいときに、あなふたとカメラを構えてももう遅い！事前にどんな写真を撮りたいのか構図をイメージして、準備しておくといきましょう。お料理や小物などをメインにした構図では出来るだけ被写体に寄り、かつ背景が入るようなカメラの位置を、目線より下げた位置に構えます。そうすると、背景がぼけて料理やアイテムにスポットが当たる写真が撮れます。



乾杯の瞬間、下からのアングルで臨場感が増す

料理や小物を目線より下げた位置で撮影する。